

第一回道路大會に於ける感想

(到着順)

道路改良會理事 中川正左

今回大阪市に開かれた第一回道路大會には、全國から土木關係の官吏を始め、府縣會議員町村長等直接間接に道路に關係ある人々が、千二百名と云ふ多數を網羅したので實に空前の盛會であり、又た會議中野次一つ飛ばない靜肅な

大成功裏に終つたのであらふかと思ふ。

會合であつた、私は從來各種の大會や總會には隨分澤山出席したこともあるが、今度の道路大會の様にインテリ階級の粒が揃つて集會し、而して始終熱心に、靜肅で又緊張して議事を進め得た様な會合は、實に今回始めて経験したのである。此の意味に於て第一回道路大會は眞に大成功であったと思ふ。

然らば何故に道路大會が此の如く大成功であつたかと云ふに、畢竟時勢の要求とも云ふべきであらう、近頃自動車運輸の發展は、誠に急速度で、今日では全國に於ける自動

車の數は十萬を突破したといふことである、此等自助車運輸の發展は、全國に亘り、道路の改良や保修を要求するといふことになり、又道路が改良せられて、良き道路が普及すればする程自動車運輸を益々發展せしむることとなるので、道路の改良の聲は今や我國各地の輿論となり、此輿論の聲を提げて、全國各地より責任者代表者として集り來つたので、第一回道路大會は期せずして眞に大集會となり、大成功裏に終つたのであらふかと思ふ。

尙ほ大阪府市の地元側に於ける大會の準備、斡旋、歡迎等は實に至れり盡せりといふべく、茲に道路改良會役員の一人として大阪府知事大阪市長兩閣下を始め幹部各位に對し厚き感謝の意を表したいと思ふ。次に第二日の各地方見學については各方面何れも其の案内と歡迎とに馬力をかけられ、長官始め幹部總出といふ應對振りであつたから、到る所會員は、充分なる見學を爲し多大な裨益を享受したのみでなく、夫々地方的歡迎氣分を満喫した次第であるから、謹んで隣縣の幹部各位に深き謝意を表したいのである。

第一回道路大會に參加して

山形縣道路主事 岩 切 彦 吉

道路改良會が本年度事業の一として、道路大會の第一回を大阪市で開かれる通知があつたのは八月の初だつた、其の後木幡土木課長より同會に參加せよとの命令があつたので、非常なる期待を以て期日の到るを待ち焦れた。

十月二十五日（期日）

昧爽大阪驛に着く朝餉を済まし、自動車を傭ひ會場たる中ノ島公會堂に驅せつけた、然るに驚いた事には豫想外参加者の夥しいことである。精々七八百人と思つて居たが、見渡すところ先づ倍の千五六百人は慥と見受けた、其の中には先輩知己友人の顔も百餘あつた、久闊を叙したり色々の挨拶を交した、お互に「何と盛大なものだなあ」

と詰合つた、畢竟之も路政を改革した道路法が、施行後半有五年を経過して、立法當時の世相は一大變革を來たし、

結局路政當局者及管理者側共幾多解決すべき問題が横はつて居る關係と、一面最近著しく土木知識を獲得せる一般民衆が路政當局に對する要求もありし折柄、改良會が絶好の乘すべき機會を與へられし事が、主因となり此盛況を呈したものと思つた。

定刻より一時間遅れ開會された。中川理事より水野會長依病欠席の爲め、長岡理事代務せらるる旨拶挨ありて、長岡氏議長席に着席せられ愈々會議に入る。

永田内務技師の研究事項に始まり岩澤佐藤三浦各技師の説明あり、其の説明の懇切にして徹底せる正に平素の蘊蓄が窺はれる。

亞で各府縣の提出議案に入る、新任中川京都土木部長に依りて幕は切られた。議題順に提案縣の説明となつた、田中幹事が自席より一言一句も疎にせまいと何か手記せらる。何れも切實緊要なる問題とて、急駁の如き拍手裏に、議案の殆ど全部を可決確定された、本縣の提案三件も皆無事に通過した、之が初度の會とは思はれない程堂々たる大

會であつて、如斯は實に稀有の事と云ふべきである。

研究及提案事項が終了してから、活動寫眞の映寫となつた、此寫眞は本大會の爲めに米國大使館が特に提供されたもので、米大陸に於ける道路諸工事の施行状況を、詳細に示せるもので吾人事務家にも、一見克く判り易き頗る有益のものであつた、技術家諸君に採りては殊更の好資料なりし事と思つた。

活動寫眞終了後三階大廣間で大阪府市主催の大宴會に呼ばれた山海の珍味、美妓のお酌で田舎漢の眼を驚かした、翌日は七代七十年の舊都所謂古の奈良の都を視察する豫定とてホロ酔氣分で旅宿に引上げた。

感想の一端をして道路改良會各位の御努力と大阪府市當局の深甚なる御斡旋の勞を感謝する次第である。

道路大會の所感

宮城縣土木部長 伊 藤 穎

當日は季節がよく開催地がよく、加之絶好の天候に恵まれ、大會は十二分の効果を納め得たと思ふ。

唯此の第一回大會に當り、會長水野鍊太郎閣下が御病氣の爲御臨席の無かつた事は何となく淋しい感がした。折角御攝養の上益々發展せんとする道路改良會の爲將來永く面倒を見て戴く事を念願に堪えぬ。

潜越なる申分ながら、會議の議長長岡隆一郎閣下の力強く鮮なる議事捌きは發潤たる將來を有する本會を表徴するものの如く誠に氣持よく感じた、其の勞に對し深甚なる敬意を表し度いと思ふ。

今回の大會に參集した者は其の數千五百名に上つた

然かも尙申込時期後れて準備の都合上參會を絶られた者が多數あつたと聞く。此の一事を以て見ても如何に今回の大會が一般の待望に添つたものであつたかを窺ひ知るに足る。と同時に、かかる大衆の會合に對し萬遗漏なき斡旋の勞を執られたる大阪府市並に改良會の方々に對し深甚なる感謝の意を表するものである。

容が面倒な學理に走らず、誠に結構であつた。今後も是非續けて貰い度い。

報告題目に對しては誰もが夫々相應の常識を持つては居るが、その常識は或るものは極めて漠然たる程度のものもある。又甲の考へと乙の考へとは必ずしも一致せず、相等の懸隔のある場合もある然るに今回慎重なる研究の結果を報告されて判然とした指針尺度乃至反省を與へられた事は誠に好ましい事であると思ふ。

議題に關しては全國共通的の問題が主で一地方の問題が少なかつた事は是亦至極結構であると思つた。

一地方の問題は充分餘裕のある期間を定め前以て提出せしめて全國的にそれと同様の問題を取り纏め何等かの機關を設けて豫め充分調査嚴選して取扱ふ様にしなければ會の決議の權威を失ふに至るであらう。

地方觀察は從來の例に比し極めて短時間に極めて有效に行はれた京阪地方なればこそと思はせられた。

然し自分は今春の港灣協會の經驗によつてこんな事を考

へて居る。

近來此の種の大會の參會者は餘程訓練されて居るので時間其の他に付可なり詳細な豫定を作つて置いても參會者各人その通りに勵行が出来ると思はれるので斯くする事が一層時間を効果に且つ緊張のある進行を見るのではないかと思ふ。

府市の御接待に就ても誠に洗練された御接待で學ぶ所が多く田舎なれば止むなく民謡や郷土藝術でも御目にかかる位の處であるが日延べ迄して歌舞伎を見せて貰つた事は府市の御芳志に對し深く感謝する次第である。

以上極めて平凡な感想ではあるが御勧めにより所感の一端を記して責を果し度いと思ふ次第である。

道路大會の所感

伊藤百世

第一回の道路大會に出席して、先づ其の盛大なのに驚きました。全國を通じて、道路改良の必要が如何に切實なる

ものであるかを更に深く感じた次第であります。

現今は鐵道道路平行時代と思はれます各地提出の建議案を見るも、之を察する事が出来ました。凡そ道路程萬人向きで、普遍的なものは無く其の改良の効果は観面であります。當局に於かれても現今國家的大事業たる道路改良に關する大會の建議案に對し充分考慮せらるゝ事と存じますと共に直接工事に從事して居る吾々の責任の更に大なるを感じました。

道路大會の所感

藤森安一

先古未だ曾て企てを見ざる全國道路大會第一回が大阪市に開かれた。之れより曩吾人は港灣協會總會を想像して、此道路大會は港灣協會總會以上に必ずや盛況ならんと非常の興味を以て期待しつゝあつた。果せる哉會する者千數百名の多きに達した。之れは全く時勢の力であつて、人類生活の進歩發達に甚大の影響を及ぼす道路の重要性と之れが

改良の緊急性とが現代經濟の要望する所と爲つて來た所以に外ならない。大會に於ける議事進行の模様を見るに、上程事項實に六十六件に達したるとは云へ、一件毎に慎重審議を重ね終日討議せられたる熱心さは、如何に道路改良の緊急なるやを物語るものである。

今回の道路大會が盛會と成功の裡に終了したるは我路政史上特筆大書すべき所であつて、其の變はやがて吾國道路發達に一紀元を劃するものと信する。

希くは今回議決せられたる事項は悉く政府當局をして尊重せしめられ、其決議をして權威あらしめ永遠に記念すべき此の第一回全國道路大會をして單にお祭り騒ぎ的情調に終らしめず將來より以上の會を重ね道路改良の資を擧げしむるに至らん事を祈るものである。

第一回道路大會の感想

大阪府工營課 與田喜知藏

蒼穹高く澄み渡りて菊花薫る十月廿五日、帝國經濟文化

の中心たる我が大阪の中央公會堂に於て、第一回全國道路大會が開催され、全國から集つた會員が九百數十名、來賓及び本部の役員や地元關係府縣市との係員の數を合せると實に千五百名の大集會であつて、而もそれが極めて秩序整然として何等の支障もなく豫定の如く進行して芽出度盛況裡に終了されたことは洵に御同慶に堪へぬ所であります。

扱、今回の大會は道路改良會として最初の企でもあり、而もそれが突然の思付で計畫實行された結果であるとは存じますが、開會迄に本部と地元關係府縣市との打合會が數回行はれけれども、其の第一回の打合會の日取が餘りに大會期日に切迫して居た關係上總ての計畫が背水の陣を敷ひた形となり殊に一定の期間を要する諸種の印刷物の調製等にも隨分無理が生じた次第である故に、次回からは私の考へとしては尠とも大會期日より四ヶ月位前から準備に取懸る必要があると思ふ。

々に各様のメンバーであり、且亦其の數も一千五百人以上の大集會であるのと、各講演者に對する割當時間が其の内容に比較して餘りに僅少に過ぎた關係上、其の徹底を缺く嫌があつた様である。故に次回からは會員中から別に希望者のみを募り聽講せしむる様にせられたならばより多くの効果を得らるゝのではないかと思ふ。

次に一般會員から徵收した會費の點であります、あの様に盛澤山なる會合としては會費三圓は餘りに安價に過ぎたのではなかつたか私は先づ會の内容乃至又改良會の財政から考へて將來は會費少くとも五圓が適當ではないかと思ふ。

亦改良會本部から一般會員に配付されたあの萬國道路會議の報告書は相當貴重なる資料であるのに、配付された會員のメンバーが前述の通りである關係上折角の報告書も單に書棚の裝飾品に終はる向が尠くないかと思はれるのである。故に次回からは斯様なものは相當賞賛を徵收して篤志家のみに配付する様にしてはどうか寧ろその方が當を得た

が蘊蓄を傾注せる所の貴重なる研究事項の發表も會員が種

方法であり配付の目的を達する所以ではないかと考へる。

以上が今回施行された第一回全國道路大會に對する私の
感想であり、將來への希望であつて特に改良會本部の方に
篤と御考慮を煩したいと存ずる次第である。

第一回道路大會に出席して

濱松市土木課長 新井進一郎

第一回道路大會は大成功を收めたものと確信致します。
然しながら何故に斯く大成功を收めたかと曰ふことを考ふ
るとき吾等は只感激の情素する能はざるものあるのみであ
ります。即ち主催者の道路改良會幹部各位の御苦心は申す
迄もなきこと、主催地の大坂府市關係各位を始めとし隣接
府縣市關係各位の長時日に亘る御苦心御厚意に對しては實
際感謝の他何物もありません。茲に厚く感謝の意を表明致
します。

道路大會提出議案に就て

清水市土木課長 川勝忍

過般の大坂市に於ける全國道路大會は各種議案六十有餘
件を滿場一致の下に議決し、我國交通計畫に寄與する所頗
る大にして、有意義なる會合であつたと思ひます。

本決議事項に對し内務省に於ても出來得る限り本議決を
尊重せられ、逐次其の實現に留意せらるゝ事と思われます
が、之れに伴ふ財源問題に對し主務省一個の方針を以て左
大會に於ける審議が常に大所高所より公明正大且つ慎重
になされたことは決議事項の權威を増すと同時に道路改良

會の重味を益々加ふる次第で實に御同慶に堪へません。

此の決議事項は曰はゞ道路改良會が始めて産だ卵でありますから之れ等を溫めて孵化するは雌雞格の改良會の仕事であります。が、どんな雛が出るか吾等は一日も早く其の可愛らしき顔を見度いのですからどうか可成早く第二回の會合を開き、此の雛を見せて貰ふと共に第二回目の卵を産む様特に御高配を賜らん事を切望致す次第であります。

最後に各位の清潔なる御幸福を御祈り致します。

右せらるゝものでなく、大藏省方面の財政經理の都合も參酌すべきもので、急速の實現は相當困難なるものと思料いたします。

然しながら、比較的好條件にある問題を先決的に實行して貰ふ事に、極力運動を肝要と思ひます。

現今の道路に自動車の運轉を認める以上、街路の整備と云ふ事は附帶條件であつて、都市の發展、產業の開發上、交通機關は重要な位置を占むることは、萬人周知の事實であつて、殊に市街地に於ける街路の鋪裝は衛生上都市美上より見るも、重要な事にして、現在の狀況に於ける街路は沿道の家屋は常に自動車の塵芥を浴び、又街路樹に積む眞白き埃等、保健上不衛生なるは勿論市街の美觀を損すること甚大であつて、頗る考慮を要する問題であると思ひます。

街路鋪裝は是等の缺點を補ふのみに止まらず、路面の維持上より見るも、恒久性に富み、有利なる事は今更申すまでもありません。

前述の通り、街路鋪裝の緊急必要なるは、明らかであります。之れを全國的主要路線に施すとしても相當巨額の經費を要するもので此の財源に就ては、今回議決された第三十九號議案の通りの財源を得る方法を以て、政府に於て施行せられたならば、所謂「使用者に於て作る」と云ふ合理的な方法であると、信ずるのであります。

現在我國に於ける「ガソリン」消費量は相當大なるもので、此の「ガソリン」に對し消費稅を賦課し、此の收入を以て街路鋪裝費補助として各地方に均霑せしむるに於ては數年後に於ける我國の街路は相當整備さることと思ひます。

本稅の徵收に關しては幾分の困難が伴ふことと思ひますが、大局に於て「ガソリン」は自動車以外に使用するものは、其の割合極めて僅少と認めますから、自動車用以外の分は犠牲として「ガソリン」總てに對し消費稅を賦課することが適當であると思われます。以上は本市提出議案に對する事のみを繰返したのに過ぎませんが他にも夫れべ重

要事項を議決してありますから、彼此相對照して緊急置くべからざるものより、實現に進むことを切望する次第であります。

道路大會實地視察感想

滋賀縣會議員 大橋新治郎

肥馬高天惠まれし好晴の日道路大會地方視察第一班に參加するを得、國道第二號線中帝國道路の精華とも稱すべき批判の餘地なき阪神、神明に寶塚自動車専用道路、六甲山上に各種の施設を視ましたるとき交通機關の完備は直に産業文化の發展なりと信じ居りしに之れを逆に視した次第です。

產業文化の發展に依り、道路改良必要を生じ、各種の施設が完備されたるものに外ならぬのであります。今や一日の行程五十里は難事でなくなりました。茲に於て我國產業文化の中心地たる京、阪、神の三都を西に東に中京名古屋を南に神都を北に國際上の要港たるのみならず、軍事上より規るも見逃す事の出來ない位置を占め更に我國第一の大湖

を控へ、山紫水明並ぶものなき我滋賀縣に依り大都の產業文化を接ぎ、遊覽都市建設の實現を期することは適切なる一大國家事業であることを今回之視察により一層深からしめたのであります。本縣は一ヶ年の縣費最近増大して僅かに（六百三十萬圓）に足りない世帯であります。故に之れが實現には附近大都の力と國の力とに依り望まねばなりません。此の間に處して、權威ある道路改良會に絶大の力を致されん事を御願ひして感想の一端を申上げた次第であります。

道路大會參加感想

滋賀縣土木主事 小林常治郎

輓近高速度交通機關の發達著しきものあるに拘はらず、道路の現狀は比年改善を加へられつゝあるも、前者の急速なる發達に比肩すべくもあらず、従つて道路改良を叫ぶの聲朝野に喧しきものあり、去る十月二十五、六日道路改良會主催の下に大阪市中央公會堂に於て、全國道路大會を開

催せらるゝや全國各地より道路上に關する知名の士及會員の集ふもの千數百の多きに達し非常なる盛會なりしは、如實に道路改良の要緊切なるものあるを訴ふるものなることを證するに足る。吾人は此の熱と勢とを持続し、要路の士を動かし天下に呼號し以て道路の現状をして交通機關の發達に副はしむるの要あり由來道路は産業及文化の中樞を爲すものなれば國策として爲すべき諸般の施設多々あり、亦之を忽にすべからざるは當然なりと雖も、道路の良否が國民生活に影響することの至大なるものあるを想起せば道路の改良は急務中の急務なりと謂ふべし。而して本大會に於て熱誠審議の上可決せられたる六十有餘の道路の改善に關する案件の政府に建議せらるゝや必ず多大の考慮を拂はれ、近き將來に其の美果を齎來するものあるを信じて疑はず、

希はくは今後隨時本大會を各地に續開し、道路熱を鼓吹し以て道路の狀態を理想の境に到達せしめられんことを熱望する所なり。

次に余は第二實地視察班に參加し、大阪市提供の大型バ

スに便乗し沿道關係府縣係員の懇切なる説明を煩し、最近完成せし坦々として滑るが如き京阪、京津國道を「ドライヴ」し鋪裝道路が交通上時間と距離を短縮し、路面の維持を安易ならしめ、旅客は勿論特に荷車業者に對し便益を與ふる大なること及街角の剪除、屈曲の整理、勾配の緩和に依つて危險の除却と「スピード」の増加に利する大なるかを自撃し良道の普及を一日も速かならしめたしとの念禁じて已まさるものありき終に莅み大會主催者は申すも更なり大阪府市並に視察地府縣の寄せられたる絶大なる好意を感じ謝す。

第一回道路大會參列所感

滋賀縣 杉山 豊吉
同 河村 協

昭和八年十月二十五日、二十六日の兩日我が道路改良會主催に係る第一回道路大會が關西を代表する大阪に開催せられ、不肖會員の末席を機し得たるは誠に光榮として永年

忘れ得ざる事にて、茲に簡単なる感想と希望とを書く事に致しました。大會に先ち各委員より極めて親切周到なる多数の参考書類及「プログラム」を配供せられ誠に寄贈せられたる官公私關係の各位に深く其の御厚意を深謝する次第であります。

大會開始に當り各有意義なる祝詞、研究報告等吾々に最も有意義なる御説明により多大なる後學の資料を與へられ誠に感謝に堪へざる次第であります。次に六十五有餘の建議事項の殆んど全部を可決確定し、政府に建議せらる事は誠に道路大會第一回の會議の故を以て建議全部を採擇の上將來道路爲政上有爲に活用し得ることを茲に希望して已まらず、特に建議案中第七號議案第九號議案第十三號議案第一十二號議案第三十三號議案第五十九號議案は滋賀縣に在住する關係上最も必要なるを以て政府に於ても充分討究可決せられん事を本道路改良會理事者諸賢に最も深く切望するものなり。

道路大會第二日、十月二十六日は第一班 A 組に列せられ

大阪市營自動車第十一號に配供せられ、車中に兵庫縣より之又極めて親切周到なる大阪明石間國道二號線及明姫國道改良工事概要阪國バス寶塚線自動車專用道路概要等其他必要な「プログラム」を受け、其の御厚意を深謝する次第であります。出發午前八時三十分市營自動車三十六臺より

なる吾々第一班は第一號車より逐次出發改良せられたる各種鋪裝道を「ドライブ」するは誠に壯快にして此の長區間の改良工事約十數ヶ年間に連續竣工したる其宏大さは實に恐く外ありません。阪神國道延長二六・七糸幅員二七・二七米但シ自起點至中津川左岸二二七・二米工費一八、九二九、二〇七圓を以て大正九年一月着手昭和二年三月竣工、路面鋪裝は基礎十五粍厚の「セメント・コンクリート」厚五粍の「アスファルト・コンクリート」鋪裝とす。阪國バス寶塚線自動車專用道路延長一〇糸有効幅員六・七米工費一、八八〇、〇〇〇圓を以て昭和六年着手和年七年十二月竣工路面鋪裝は厚五粍の「シート・アスファルト」にして厚一〇粍乃至三十粍の基礎コンクリート中央には左側通行標識線を設

げ左側通行を能く勵行し得らる宴に交通上必要なり、寶塚より引返し阪神國道に出で、阪神國道を大庄村から西走して武庫川遊園地甲子園を過ぎ西宮我神社を左に見て夙川、蘆屋川、住吉川の景勝地や今津西宮御影西郷及灘の所謂五郷清酒醸造の地域を通過して神戸市灘區八幡に着き、神戸篠原にて兵庫縣の自動車に乗換へ、六甲トラブウェー區間自神戸市灘區八幡至有馬郡有馬村唐櫛 延長二二杆 表通り三・六杆 裏通り八・四杆 幅員五米工費一八〇、〇〇〇萬を以て昭和二年着手、昭和三年竣工路面は砂利道にして山地なるを以て屈曲多く勾配急にして普通の自動車の登山は不可能なりと、通稱土橋にて下車し六甲越有馬鐵道株式會社の經營する綱索鐵道に乗車登山し同社經營食堂に於て兵庫縣及神戸市主催の招待を受け誠に周到なる御厚意に預り感謝する次第であります。綱索鐵道區間土橋六甲山間延長一・七杆軌間四呎八吋半勾配五分の一及三十八分の三、四一動力電氣釣瓶式工費一、四〇〇、〇〇〇圓を以て昭和六年着手昭和七年三月竣工一車乗客二〇〇人土橋より六甲山間約十三分を要す、山上には六甲越有馬

鐵道及阪神電鐵の經營する山上自動車あり、又兵庫縣に於ては神戸より六甲山を經寶塚と西宮に至る府縣道を改良し六甲山縱走道路の工事施工中なり山上には本邦最初の「ゴルフリンク」植物園縣營休憩所山上記念碑等あり、登山の時と同しコースをとりて阪神國道に出で、神戸市内國道に依て湊川神社を車中にて奉拜し、夫れより大倉山下湊川公園須磨一ノ谷を過ぎ神明國道に至る區間 自神戸市至明石市 延長一〇・〇五杆幅員車道一〇米歩道 市街部三・六四米 郡外部三・〇三米 工費五、七四一、〇〇〇圓大正十年着手、昭和八年五月竣工路面は五種の「アスファルト・コンクリート」五種の「セメントコンクリート」基礎、之れより内務省で直轄施工せられた明姫國道を中途より引返したり明姫國道區間 自阪明石市上水町至印南郡阿彌陀村 延長二五杆幅員九米乃至一七・三米工費一、三〇〇、〇〇〇圓昭和六年着手、昭和八年竣工（但し加古川橋及其前後道路は大正十二、三年度縣に於て改修）此の道路改良區間約二十七里は改修全く成り、路面は全部鋪装せられ近時交通機關發達に伴ひ各都市の利便する所多大なり、較近

自動車の利用益々發達して其の交通量が逐年増加しつゝあることは大都市及其近郊に於ては勿論全國を通じて明なる事實なり、而して其の利用範囲も道路改良と相俟つて擴大せらる、近來近距離輸送に於ては漸次鐵道を凌駕せんとするは目下全國的の状勢であると思ふ、市内は勿論近郊道路に於ける自動車交通發達は激甚にして鐵道軌道會社の乗客貨物を少からしめ、其の經營を困難ならしめつゝある状態にして此の如く自動車及關係地方民は道路の改良並に路面改良を切望する遙なく道路の善惡を問はず、利用し得る道路は勿論非常なる危険を冒して迄も是を利用し得る状態である。此の如き状態に於ては假令砂利等で修繕したる道路は幾何なり、碎け飛散し降雨となるや勿ち路盤軟弱と共に自動車タキヤーの吸引作用を受け路面に不陸を生じ且つ凹凸甚しき路面と化し一般步行者勿論車馬自轉車にて通行するものゝ迷惑一方ならず、晴天持続するとき塵粉濛々として寸尺を辨ぜざる状態で一般交通者常に迷惑此の上なく、是が爲め道路修繕は非常なる困難にして當時良好なる状態

に維持するは非常なる多額の修繕を要し、車輪の索引抵抗は増大となり一般歩行者は不快を感じ、歩行を困難ならしむ從つて沿道住民は塵埃を受け保健上並に交通上多大なる損失を受けつゝあり故に今後に於て國府縣道樞要地は寸時も速く現在の砂利道を鋪装道に改良の必要ありと痛切に感ず、第一回道路大會に參會し前記道路を視察し、些か愚見を述べ所感とす。

道路大會及道路視察中大阪府市、兵庫縣、神戸市、明石市の御歓待を蒙り特に多大なる経費を費され斡旋せられ種々便宜を與へられたことに對して深く感謝の意を表する次第であります。

第一回道路大會地方視察の感想

都市計畫滋賀
地方委員會技師 鹽 原 三 郎

筆者は第一班に屬し地方視察をなしたるを以てその感想を隨記したいと思ふ。

第二班の視察行程は大阪市中央公會堂前より京都市を經

て大津市石山南郷洗堰に至る區間道路延長約六十八キロメートル、大阪、京都、滋賀の三府縣に亘るものである。昭和八年十月二十六日、一日を以てかくも廣範圍に亘り道路改良狀況を視察するの機會を得たるは筆者の最も幸とするところであつて、茲にその感想を摘記すれば次の如くである。

一、視察 所定の大坂市バスに分乗して視察したのであるが、かかる視察隊は先づ道路交通整理上當然各分隊に編制すべきものと思ふ。視察旅行の目的は道路構造施設を全般的に視察し交通機能を感得せんとするにあるを以てバスの速度及び相互間隔等は豫め合理的に定め置き視察者の便宜を圖ると共に一般視察隊の指導上道路大會の權威を保つべきである。例へば速度は鋪裝區間及び未鋪裝區間並に市街地及び郊外地の別により、又間隔は速度及び道路構造に従つて標準を定めるのが適當であらう。

二、道路の構造 視察せる道路は略、系統的幹線道路なるに拘はらず道路の幅員、路面の狀況、鋪裝の種類、その

他路面工作物等極めて統制なきことを痛感せざるを得ない。而もその道路改良事業は最近一二、三ヶ年間に執行せられたるものである。惟ふに道路改良計畫は在來道路及び平行補助道路の機能、漸次増加すべき交通量質、交通速度を考慮し、國家並に地方財政に適應したる經濟的改良計畫年度例へば將來約十年を想定して定むべきであるが、故に道路政策上就中技術的調査研究上に於てかくの如き道路構造の變化を認めるは一般利用者の齊しく奇異に感ずるところと思ふ。

殊に我國現下非常時に於て特に緊急を要すべき道路改良をして所期の進捗を企圖せんが爲には寧ろ拙速の方策を樹立すべきであり、可及的道路施設を以て廣範圍に亘り阻害せられつゝある交通機能を展開するの急務なるを想起するを要する。而して更に將來に於ける第二段の道路改良對策に就ては或は路面の改良、或は郊外地部分歩道の築造、或は將來道路幅員擴張敷地の利用制限又は施工經濟等に對しては合法的な處置が考慮せらるべきである。又路上各種工

作物、例へば歩車道境界、照明装置、交通指導施設等の形狀は目的に従つて同一とし或は道路の種類及び機能に従つて類似的ならしむること、例へば國道型、府縣道型等の特色を與ふるは道路利用上考慮すべき點と思ふ。

三、施行區間 道路管理者及び事業執行者の相違、事業

費及び事業執行年度の制限、附帶事業との關係等の爲に施工區間を合利經濟的に設定することは甚だ困難なることであるが、改良路線の位置及び區間の選定に當り可成的に施工並に道路利用經濟を考慮することにより適當に設定し得るものと思ふ。例へば京都市の南部に於ける短區間未改修部分が如何にその前後既改修道路の機能を減殺せるかを見ればその重要なことが明かである。又二ヶ年繼續事業に於て二ヶ年を経過せざれば貫通せざるが爲初年度に於て竣功せる高級鋪裝道路が僅に材料置場として利用せられつゝあるが如き状況を呈することなく直ちにその機能を有効に發揮し得るであらう。尙從來市街地幹線道路の改良は郊外地部分に比し種々なる關係により遅延せる傾向あり、殊に

中小都市に於て然りであるが大津市内幹線道路の如く屈曲及び專用軌道との平面交叉多く幅員狭小なる長區間の改修に對しては改良事業執行に當り、特に施工區間の選定につき考慮を要するものである。

四、京津國道と京津電車線 道路機能の第一は交通の安

全であり、交通の安全は見通内にある有効利用路面の存在であるが故に鐵道、軌道、專用自動車道との平面交叉、或は急激なる道路の勾配及び屈曲、幅員の狭小の如きは全て道路上に於ける交通機能の障害となるが故に道路改良に當り順次之を除去すべきものである。改修せる京津國道の視察に於て地勢上餘儀なき障害は別として軌道との平面交叉の如きは或は改修に當りより適當に改修せらるべきものと思はれる。例へば京都市日岡より御陵前に至る區間及び大津市上關寺より下榮町に至る區間に於ける如き併用軌道より専用軌道への變化、或は之に伴つて生じたる平面交叉に於ける設計の如きは特にその感を深める。一般に道路と軌道とが餘儀なく交叉する場合は基準として第一圖を避けて第

二二圖の如くすべきであると思ふ。



感想記

綏喜郡有智郷村長 藤澤芳太郎

又餘儀なき平面交叉箇所に於ては必要なる見通を設けるか、或は又電車の通行は定時の間隔を置いて爲すやう信號裝置を設置すべきものと思ふ。(八、一一、八)

感想

京都府何鹿郡遠坂憲治

道路網の完成を期し交通の四通八達を圖る事は文化の向上産業の開發の上に最も緊切なる所以に付一會啓發せらる處ゝ多大なるもの有之候得共殊に第一班の見學團に參加し痛感致し候事は道路鋪裝の必要なる點として吾々地方小都市としては坪五圓以下の低廉なる工費を以て施工し得る簡

待望の道路大會、時は秋氣人に可なる十月二十五日、豫想以上の成程印象特に深し、この日を記念して道路デーと定め、道路愛護改良計畫其他道路に關する研究を進め度。明石、大津間の完成鋪裝路面を走り橋を渡るの時、車中隈山先生歸南日記、野次喜多の旅を回想し技術の進歩、金の力其恩惠等々轉々感慨無量禿筆以て盡し難し。

開かるゝ所産業文化の中心地、大阪ならではと思わるゝ點多けれど、希ぶべくは關東、九州、四國と年々歲々十月二十五日を期し順次新領土でも開催し、我路政史を飾る土木報國の爲一層寄與せられん事を。

感想記

鹽見文吉

初めての大會の割合に各府縣の提案中重要なもの多く爲めに道路知識上得る所少なからず、寛に欣幸に存すれども討議中休憩所に私語雜談に耽る人多數見受けしは遺憾なりき。

翌日は視察に小生第一班に屬し大阪、明石間の國道を自動車往復せし快感は言語に盡し能はず、彼の幅廣き坦々たる一直線の路、柔か味ある鋪装の上、終日の車上にも些の疲勞を覺へざりき。

歐米先進國の眞似は容易でないが、責めては本土の陰陽兩幹線丈けなりとも斯かる國道の一日も早く完成されん事を、之れ産業上軍事上將た旅行者の爲に希望して止まさらしめたり。

終に臨み大會開催地の大坂府市の熱誠溢るるが如き歡迎に對し謹て滿腔の謝意を表せざるを得ず。

空洞の響と爲す勿れ

大會は豫定順序の如く第一日は研究事項及建議事項の附議であつた。研究事項は主として技術的に亘るもの並に經濟的研究の發表であつて、共に斯道の運用に革命的な覺醒さざくるものである。

道路法の施行と殆ど期を一にして生れた『道路改良會』が路政に付き常に有する指導者たる立場と抱負とを更に如實に示さん爲自ら主催者となりて、我國未曾有の『全國道路大會』第一回を大阪市に開催したことは、近時非常時とか時局匡救とかといふ期らかならざる言葉で満をされて居る全國民に對し、輝かしい光明と期待とを與へたものであつて、近來の快事とせねばならぬ。

大會の趣旨は一言にして云へば我國路政に貢献せんとする一手段であり、方策である。大會參加者が豫定の八百名を甚だしく超過して、千四百名に達した一事を以ても本大會は所謂盛會であつた事を確信する。しかして本大會を斯くて盛會ならしめた道路改良會の幹部諸公並に開催地たる大阪府市當局の各位の心勞に對し衷心より敬意と感謝をさゞくるものである。

を促したものであつた。然るに建議事項は追加のものと併せて六十六件の多數に上つた。その總ては相當な理由のあり順序あり難易があるものである。之を時世と還境とに依り且つ其の内容を検討してその選擇に過誤なきを期すべきである。會議の結果は撤回一、否決一、可決六十四件といふ議決を見たのである。固より萬場一致可決したものであり、好結果たるには相違ないが、果して之れだけ多數の事件を

政府が取入れるであらうかを想像するときは轉々危懼に堪えない次第である。殊に建議第四十三號以下は第五十號を除きては全國的に觀れば全く局部的のお土産案ともいふべきものに過ぎない感があるのである。此の點に付ては道路改良會としても議案の取捨に付今少しく威嚴を示して頂きたかつたと竊に思ふて居る。元來建議事項を採擇するとな否とは主管省の任意的權限に屬するものである。而して道路改良會は之等の建議を政府當局に向つて爲しても之を受け入れるや否やは疑問である。がしかし苟も路政の第一人

者たる自負を有する道路改良會は其の建議事項をば是非とも政府に受け入れさせねばならぬ責務を有する。まだ夫れ文書可能性のある純エキス的內容のものに限らざるべきではなからうか。慢りに入氣取り的に玉石を混淆しての建議々々を取次ぐ程度なれば郵便函も同様である。しかも世間は道路改良會の權威を正視して居るものであり、同時に本大會の效果を期待して居るものなるに於て一層此の感を深くするものである。

私は大會が效果的であつたか否かといふことは當日の形式上の盛會よりも寧ろ今後に於て道路改良會の首腦部が建議事項を政府をして履行せしむるや否やに依つて判断して然るべきものであると信ずるものであるから、是非とも今後の御奮闘に依り、政府をして之を充分咀嚼せしめ、一面千九百三十五、六年の所謂『國防の危機』に備へしむべく、急速に道路國策として實現せしむるを期待してやまないと共に、本大會をして『徒に空洞の響と爲す勿れ』を強く主張するものである。

道路大會感想

茨城縣廳高木季雄

近時道路交通の頻繁を加ふるに伴ひ、之が改良を促すの聲喧しきも、現今世情は一般に年々複雑となり、諸事總べて團體の權威によりて始めて解決の域に達し得るの狀態に在るの今日、本大會の開催は寔に時運の推移に適合したる慶事と言ひ得べく又本邦道路行政史上に一新紀元を劃せし感を深ふせしめられたり。

開會第一日は講演に、建議事項の審議に、午前午後を通じ實に八時間の長きに亘りしも、會場立錐の餘地なき迄に詰めかけたる官民千二百の會員は、會議中一の私語する者なく、靜肅且熟心に聽講審議せられたるは、本大會の使命の如何に重大なるかを雄辯に物語るものと云ふべく、本大會は此の會議に由りて益々世に重きをなし、責任も亦愈々大なるものあるを痛感せしめられたり。

大會第二日の見學バス旅行は第二班に屬し、一行二十三

臺の大バスに分乗して出發したるが、當日も係員諸氏の異常なる御盡力にて終日愉快に見學することを得衷心より感謝しつゝある次第なり。此日大阪より大津に至る坦々砥の如き鋪裝道路を車中何のこだわりも無く爆笑の中に大津市に到着、此處より石山町に至る路線は手入れ頗るよく行屆きし砂利道なりしも、一行二十三臺の大バスのため砂塵濛々として捲き起り、視界を遮り黃塵車中に進入し土埃の臭氣鼻を衝き、息詰るを覺え、保健衛生上の見地よりするも鋪裝の急務なるを實感し、之が實行には國庫の補助制度を路面鋪裝に及ぼし、一面地方長官會議等の機會ある毎に權威ある道路改良會の主催の下に道路見學の途を開くと共に鋪裝道路が各種土木行政上經濟的緊要事たることの認識の涵養に一層の努力を拂はれたきものと思はしめられたり。
最後に會期中司會者諸賢の普々ならぬ御骨折に對し深甚の感謝を捧げて此稿を終となす。

道路改良會大會所感

上茨城縣筑波郡
村長 土田 右馬太郎

近時著き交通機關の發達に伴ひ道路の改良修理の急なるものあり、即ち道路の良否は直ちに交通の便否に及ぼし、産業の發達に多大の影響あるは勿論、ガソリン消費、輪帶の磨耗並に時間の經濟等を考ふる時は、其の間接の損害亦莫大なるものあるべし、各府縣相聯絡し官民協力道路の改良修理に力を致さる可からざるは論を俟たざるなり。

識者茲に見るあり曩に道路改良會を組織し道路の改良發達に貢献する久し、此度其使命を全ふすべく第一回大會を大阪の地に開催。

會するもの無慮千二百名路面の改良施設に關する研究の發表其の他制度施設等に就て不便とし、或は希望する建議事項に付、然も熱心に、眞剣に論議せられたるは社會進運の然らしむる結果とは云ひながら道路の改良發達を如何に切望し且努力せられつゝあるかを窺ふに足るべく大いに意

を強ふせり。其の研究發表の如き提出者は内務省並に東京市に多年奉職せる技師諸氏にして學理と實際に基づき説明せられ、會するものをして注意を促せるもの頗る多きを感じ、建議事項は其の件數實に數十項に及び、何れも適切なる意見並に希望にして、自下地方の状況と道路交通上より見て政府當局に於ても當然考慮せらるべきを信ずるも、地方的利害例へば一部の指定府縣道を國道に認定方を建議するが如き他府縣代表者の容喙すべき限に非ず、隨つて大會に提出し論議すべきものなるや否や、徒に地方的事項を提出し遠來の會員として貴重の時間を費さしむるは聊か遺憾とせり、爾後全國的に通ずる問題を提案せられん事を切望するものなり。

大阪京都兩市の坦々たる鋪裝道路を視察し保健衛生上より見るも、輸送能力上より見るも鋪裝道路促進の必要なものを痛感せり、余偶々大會に出席し見學する所甚大なるものあり、又終始秩序整然極めて有意義に閉會せられたるを喜ぶものなり。

茲に大阪京都兩都市並に滋賀縣の好意を深く感謝すると
共に大會に於ける感想の一端を陳ぶる如此。

道路大會感想

島根縣土木課長 北原嶽

簡単に申上ます。

1、大會の重點を何處に置かれたか知ら。と感じました。

道路改良會の目的が大衆の道路知識の普及徹底にあるなら、大會の如きは最もよく利用せらるべき、絶好の機會ではないでせうか。その心持ちで準備され遂行せられるなら非常の効果を得る筈です。

2、大會の重點を民衆的會員に置くべきこと。

從つて其希望、論議等を充分盡させる様日程時間等につきも少し工夫を要せぬはせぬかと思ひます。

3、効果は兎に角偉大であつたと思ひます。

配布された紀念品などもよかつたと思ひます。

4、可成折々願ひたいといふ希望も多い様です。私もそう

簡易鋪裝の實績を觀て

金澤電氣軌道株式會社技師 飯尾次三郎

我々小都會の在住者が時々大都會附近の交通狀態を觀察することは、啻に斯界の智識を大ならしむるのみでなく、其適法を知得する上に於て少からぬ効果を與ふるものなることは、今更言ふまでもないことである。

私は第二班に屬して京阪國道を視察した一人であります
が、大阪より牧方に至る國道の一部分に大阪府が簡易鋪裝を施行して、盛んに自動車が往來して居るのを見て非常に
感心したのであります。我々小都會附近の國道にも此の如き簡易鋪装を行ふことの、經濟上は勿論衛生上にも極めて
必要なることを痛感し、一日も早く其實現に努力せんことを誓つたのであります。

×

×

感 想

七尾町助役 大岡良作

國家の隆昌は産業の勃興にあり、産業の發達は交通運輸の便に俟つこと頗る大なるものがあります。

先般道路改良會主催の第一回道路大會が大阪市に於て開催され、全國に亘る多數の關係者が一堂に會し、道改良上に關する研究を發表し、道路行政上に關する諸種の建議案を審議可決したことは眞に時宜に適したことであり、第二日目の視察も亦頗る有益であつたと思ふ。

然し建議案を審議するに際し、大會として一貫した方針

(定見?)が缺如してゐた様に思はれます。

舉例

(第三) 國道の改築及び維持は總て國費を以て施行せられむことを政府に建議するの件

(第十四) 國府縣道維持修繕費に對し國庫補助の途を設く

る様政府へ建議するの件

第三を可決したる上は國道は國費支辨とする方針で第四を修正議決すべきものと思ふ。

又地方問題(第四十三以下)が多數提案可決されました
が、之等地方關係の建議案を審議することすれば際限がありませぬ、現に緊急動議として委員會へ多數の提案がありましたではないか。

第二回を開催せらるゝ場合は提案は一般共通のものに制限し、主催者は提案を充分に調査の上取捨し、議決に際りては一貫したる方針を失はざる様指導せられむことを希望す。

道路大會所感

江原町長 沖川林市
徳島縣美馬郡

一、大會の非常なる盛況は來會者に多大の感激を與へ將來道路の改良事業に努力する覺悟を深からしめたりと思惟す。

二、大家の研究發表により來會者の受くる利益多大なり希

くは一年一回位は是非共開催を望む。

三、道路視察により都市の完全なる施設と我等地方郡部の施設とを比較し今後郡部に對しても相當の改良工事計畫を切望す。

道路大會所感

徳島縣那賀郡富岡町土木課負業 濱田増吉

全國的の斯界の權威者が多數水都に會し得たる此の催しは誠に適切にして主催者に對し厚く感謝します。

大會のプログラムは實に周到を極め此種會合の陥り易き手持無沙汰の感なく有益に切實に終始したことを深く感ずるものであります。

道路大會所感

徳島市土木課長 米原行次郎

一、大會兩日間に亘る會合研究視察は期間の短きに反して得る處實に多大深遠にして我德島市に對しては其要素た

る資料を收め得たり。

一、建議事項の一小局部に亘るものを探決し、之れを重要案件と同一に取扱ふことは會の權威を輕するものと認めらるゝを以て委員附託事項の如きは將來考慮を要すべしと考へらる。

一、本會主催者及近府縣の會參加者に對する御厚意に對し満腔の感謝と敬意を表す。

道路大會所感

徳島市養助會員 森加賀二

一、從來各種團體は常に大會を開きつゝあるに獨り、我道路改良會が其の使命の重大なるに拘はらず此事なきを遺憾とせしに今回本大會の開催あり誠に欣快とする處なり、其有益なる訓示、研究、討議は何れも參加者の屬する實情に即せるが就中、鐵道遞信關係の改善改良事業の繼續施行

に就ては是非共貫徹を期すること、及本大會を年一回開催すること、同時に一般に本會の趣旨の普及を計ることを切望して止まざる次第なり、視察によりて感じたる處は道論美に要す金費を改良延長に轉すことの必要を地方田舎者の一人として希望するものなり。

司會者に好意を表し併て會將來一層の發展を祈る。

道路大會に出席しての所感

福岡縣土木部長 坂 本 一 平

第一回道路大會を我國交通經濟の中心大阪に於て開催せられたのであるが、其の地の利を得たるが爲め此の大會の反影が如何に我國交通問題に付改善進歩の上に裨益せるかは恐らく想像以上のあると信する。殊に各府縣より堂々と壹千貳百名以上の參加者が眞劍味を以て大會附議事項を逐條的討議をなし提案者が其の主旨の徹底に氣焰を或は輿論の喚起に勤めたる等畢竟するに之は今日道路改良の喫緊事で且つ急務であることが現在我國非常時に當り國民

經濟上重大使命を有するものなる事を立證するのである。

滿場一致可決確定の大會附議事項は夫々政府に建議され速に所期の目的を達成せられることを祈る次第である。

内務技師各位の研究報告要旨説明の御勞を執られたるを謝すると同時に第七回國際道路問題調査報告書を拜見した時其の何れもが貴重な研究より成れることを窺はれ吾々地方廳にあるものゝ示針として最大切にすべきものである。

茲に各部の委員長並に委員諸賢の御勞を感謝する次第である只惜しむらくは此種問題は次回大會の際には相當質疑應答研鑽討議の時間を與へられむ事を希望するものである。

牧博士閉會の御挨拶に際し、我國道改良の今昔の感を縷々御述べになられたが、不肖共齊しく同感でありました。

同博士や當時の土木局の大官連が東海道から山陽道の邊までも自動車行列にて日に夜を次いで大童になつて沿道各地で講演をやられ道路改良上の宣傳を爲されたのは最近の様であるが、既に十數年を経過致してゐる其の宣傳が即ち今日の我國道路改良の先導者であり、指南車であつたことを

想像されるのである。從て各都市今日道路改良の成績見るべきものあるに至りたるは、當時宣傳に専心されたる各位

の大なる功績であることを大言して憚からないのである。

庶くは吾人は斯る我國道改良に對し永年献身的に努力功績顯著なる大先輩に對し本會に於て大に表彰すべきものであると次回大會に提案したいと思ふ。

産業發達文化の進展が道路の整備如何を尺度とすることは吾人常に聲を大きくして叫ばざるを得ないところであるか、今回道路大會に出席して先進都市大阪を中心とする各地を視察し斯道の爲一段と強く實證されたことゝ思ふ。

輓近高速度運輸交通の急劇發達に伴ひ、過去十ヶ年より將來の十ヶ年は尙一層改善の道程を辿ることを想ふ秋に方り路爲政者に地方財政と共に又事務的にも技術的にも益々研鑽努力を要することを痛感するのである。尙茲に大會主催者並に見學方面斜旋者に於て視察團體に對し多大の御便宜を與へられたるを縣出席者一同に代り深く感謝の意を表する次第である。

道路大會所感

福岡市
土木建築時報社長 藤田敏雄

第一回道路大會に參加し所謂本邦道路行政の根本的改良の重要機關としての使命を果し得たることを觀て同慶に思ふものであります。

全國より各斯界の權威者が集まられてその建議事項堂々六十有餘件を提案可決せられしことは、試に爲政者の重要なものが次の帝國議會に於て幾分の一でも通過實現すること最大の諸問題といふことが出來得ませう。この建議案なるものが次の帝國議會に於て幾分の一でも通過實現することを得ましたら同大會の目的には決して反するものであるまいと信じます。將來本會の幹部に於かれてはこれが通過實現の爲めに大なる努力を傾注されんことを切望に堪えぬのであります。

尙次回乃至次回迄に『國防上より見て道路の改良促進』『都市道路に於ける騒音防止』等に就ての建議事項の出現を期待し、毎年一回の大會を開催されることを希望して止

まない次第であります。

道路大會の感想

九州帝國大學 工學部助教授 久野重一郎

私は九大工學部で『道路及都市計畫』の講義をして居りますので、今回の道路大會へは、大きな期待を以て出掛けました。福岡縣土木部長を通して参加を申込んだのは、いろんな差支のため、締切期日を大分過ぎてからであつた。やつと出發の前日に受取つた參加證には、正確に一二〇〇といふラウンドナムバーが記されてあつた。恐らく私が最後の一人であつたらう。この番號によつて、非常な盛會だらうといふ想像がついた。

當日會場の受付で私は、尻尾のついてゐない白リボンを渡された。どういふのかとお尋ねしたら、君は見學の意志がなかつたからだといふ。しかし申込書には確かに第一及第二志望を私は明記しておいたのである。大阪市役所やセメント同業會の方々がいろいろ御奔走下すつたが、遂に要

領を得なかつた、けれども、私にして見れば、尻無しりボンに不足のいへた義理ではなかつた。豫定數超過にも拘らず、この大會へ參加させて頂いたことは、衷心感謝に堪へない次第である。見學班の方は、滿員のためオミットされ、たんだらうと思つて、あつさり諦めて了ふつもりで居つた。

身をすててこそ浮ぶ瀬もあれ、といふ譯でもなかつたらうが、第一日の夕闇迫る頃になつて、あす日石の人だけで附近を見學する筈だが、どこへも行けぬのなら、一緒に來ないか、といふお誘ひを受けた。御陰で第二日は、阪神國道、寶塚自動車道路、池田附近の狭い路、箕面へ行くすばらしいトペカ、内務省御自慢の阪堺國道、和歌山の簡易鋪装といつた風に、正規見學班の二組分に近い道路を、周到な説明をきゝながら、見學させて頂いた。げに、人生は、何が幸になるか解らぬものだと思つた。窮すれば通ずといふ易の言葉が思はれた。

翌二十七日には、大阪府道路課長の御指圖により、京阪國道を、牧方土木出張所長が極めて詳細に御案内下すつ

た。更に京津國道を見、瀬田以南よく維持されたマカダムに感心しながら南郷の洗堰に至つた。秋深い四圍の山容水色は、眞に別天地の感があつた。折から急雨を、石山の柳屋に避けて、遅い晝食をとる。川料理の味がまた格別であつた。學生時代、この瀬田川で、幾たびか、エイトの舵を引いた時のことが、なつかしく思はれた。

京大へお寄りして後、東京、静岡、三重と各地の道路を見学させて頂いて、十一月七日に福岡へ歸つた。

道路大會を機會に、道路技術の第一線に立つ各方面の方口にお會ひして、種々御教示に接することの出來たのは、私如き職業のものにとつては、誠に悦ばしいことであつた。どうか、この大會が、關係各位の御盡力によつて、更に回を重ねるであらうこと、切に希ふ次第である。

(十一月十四日)

道路大會所感

福岡縣道路技師 田上爲己

輓近自動車の著しき普及發達に伴ひ、陸上運輸は貨客の別無く之を利用するに至り、道路の產業並に交通上の使命は日に重大を加ふるに至つたのである。茲に於て道路熱は渾渾として官民の間に勃興し、道路の改良は到る處に行はれて居る。特に昭和七年度以降農村匡救事業として各町村に迄も町村道の改良工事が普及さるゝに及び、其熱は益々高調して今やそのクライマツクスに達せんとしてゐる。

此の秋に當り、吾が第一回道路大會を吾國産業の中心大坂市に開催された事は誠に時機に適したる一大快挙にして、大會當日麗秋高く快晴に恵まれたるは天地萬物の唱和賀贊を享けたる心地す。

昭和八年十月二十五日吾國交通史上一新紀元を劃する道路大會は中島中央公會堂に於て全國よりの參加者二千に垂んとする會員に埋もれ最も莊重に行はれ無事豫定のプログラムを終へた。此の間異常の緊張を以て七種の研究報告が爲され六六の建議事項が息をもつかず附議された事は道路に關する諸問題が如何に緊急切實に迫られて居るものであ

るかを思はしめた。唯惜しむらくは時間の都合上貴重なる

研究報告が何れも一鴻千里に行はれた事である。かゝる研

究報告に關しては日程を延長しても各部門毎に研鑽討議する機會を與へられたかつたのである。次に建議事項に於て

國道を政府直轄にて新設改築或は維持迄も行ふ事は天下輿論の觀であつた。之に全く反対の建議が宮城縣土木部長より提出されて居たが大勢非なりと見て之を撤回されたのは

惜しかつた。私は一人位堂々之に反対する人もあつて、可

なりと思つたからである。尙吾々道路職員に、交通保安の

取締権利を與へよといふ聲が無かつたのは物足りなく感じ

た。

大會第二日は四班に別れ、終日見學旅行を爲した。百聞

は一見に如かず、實物に觸れて吾々日常の仕事の上に於て得る處頗る多量であつた。九州の天地に在りて何年振りか

の史的大會の幕を閉ぢる、最後の華やかなリメムブランス

であつた。

之を要するに大會は最も有意義に且つ盛大に行はれた。

望むらくは之を機として毎年地を換へて續行されん事を。

終りに臨み本大會開催に關し一方ならぬ御配慮を賜りたる道路改良會大阪府市廳始め、關係方面諸賢へ深甚の謝意を表するものである。

大會參加感想

泉州郡上之郷村長 中 谷 藤 吉

今回の道路大會は第一回の會合と我が國産業の中心地たる大阪府に於て開催せらるゝ事とて盛會ならんと參加申込の當時より期待せしに、豫想の如く開催當日二十五日は非常なる盛會にて定刻舉式に引續き研究報告並に大會建議事項の審議に入り、研究報告は各斯界權威者の研究事項報告にて吾人素人にも大に参考となり斯道の智識を得たり、建議事項は長岡理事の明朗なる議長振りにて氣持宜く進行し建議事項一二否決の外全部（委員附託の分とも）満場一致

通過し各建議事項とも重要な事項なれども取分け吾々大阪府町村長會より提出の九年度時局匡救土木事業を繼續して執行する様政府に建議するの件は滿場一致熱誠裡に可決通過しは誠に愉快なりき、此建議の速刻に政府の採用せられんことを切望するものなり。映畫も亦道路に關するものにて意味深かりき。

三階大食堂にて大阪府市主催の晩餐會招待會に臨み、其優待を感謝せり。

二十六日は恵まれたる視察日和にて我等は第五班の奈良方面にて午前九時二十分頃會場たる大阪中央公會堂を出發し乗合自動車にて大阪府廳大阪城前及上本町筋を通過し奈良街道の完備せし道路を見て一驚し柏原驛より汽車に乗り車中より地辺の工事を實地並に地圖にて視つゝ奈良驛に到着、待受られしハイヤーに乗り奈良市の整備せる鋪裝道路を視察し、奈良市公會堂にて町重なる縣市主催の招待會にて中飯の饗を受け席上知事並に市長の挨拶に對し視察班の代表として牧博士の答辭中道路改修上簡易鋪裝は現代に

適切なる話を爲されしは道路智識を得る上に大に参考となり、さすが斯界の大權威者として敬慕せざるを得ない。名物慶寄せは珍しく春日奥山をドライブして、古都の秋色を味ひ神社に參拜佛閣に參詣して有難き念に打たれ極りなき愉快なりき。

奈良縣市に感謝しつゝ大軌電車にて、大阪上方へ着即刻大阪府市招待の歌舞伎座へ一番入りをなす、名優の藝術に十二分の歎を盡せり、要は道路大會に於て決議せし建議事項の政府に於て採擇實施せられんこと、道路改良會の隆盛を祈るの外なきことである。以上

道路大會雜感

泉州郡雄信達村書記 烏居了真

道路法實施せられ、又道路改良會設立以來歳を閑するごと十有餘年、今回初めて第一回全國道路大會を十月二十五、六の二日間路政上重視すべきゴーストツップ問題の中心地大阪市の中央公會堂で開催されることとなつた。

會する者全國より千二百餘名の多きに及び實に意義深さ
會合であつた。

廿五日は會議にして専門家の研究事項及び各會員より農
村振興と言ひ、式は時局匡救と言ひ、兎も角全國各地に亘
つて道路改良事業に路政當局への所謂建議事項として提出
したる事案熱心に審議せられたのであつた。

道路改良事業が地方交通乃至は地方の進展の如何に影響
するかを検討し之に對する民衆の希望を達成することに力
めねばならぬのである。そして費用負擔を如何に分擔する
か、來會者が常に不滿と考ふる所を發表されて本會所期の
效果を擧げられたのであつた。會議終了してから本會の爲
に米國大使館より提供された活動寫真を見たのである。
之れに依つて米大陸に於ける道路乃至工事施行の狀況を了
知し、會員に何物かを暗示したのである。

次の日は實地視察を行ふべき日である。
多數來會者を同一地點に案内することは頗る困難である
と同時に又一面人に依つては無用事を繰り返すこととなる
が、幸にして來會者の希望に隨つて視察を自由にせられた
ことは多とする處である。第一班の我々は兵庫方面を視察
すべく本會からの提供せられた自動車に分乗して阪神國道
を尼崎にと向つた。

阪神國道は世間に知れ渡つてゐるよう、政府が道路政
策を樹立した當初に計畫されたもので、大阪神戸間六里廿
八町を幅員十二間半乃至十五間に改良したものであるが、
何故か野田町から淀川を渡るまでは幅員十二間半に築造さ
れ郊外が十五間半に築造されてゐるもの面白き對象であ
る。

尼寶自動車専用道路は延長十糠幅員六米で我國最初の鋪
裝自動車道の一つである。

六甲山上の交通機關には一驚したのである。

六甲ドライヴエーや、六甲ケーブルは會員を喜ばし、下
山して神戸市長が執行した阪神國道の一部や、阪神電鐵の
地下線路も所謂土木技術家としての粹を盡した新式工事の
一つである。

神戸から西して神明國道に依つて明石に出た。

るのである。

感想

泉州郡東信達村長 山本元次郎

神明國道それは兵庫縣が大正十一年から昭和八年に亘つて神戸明石間二里廿四町を幅員七間半乃至九間に築造されたものである。新式道路であつて途中舞子公園附近のものは、公園地帶を通過する關係上特殊の築造法を採つてゐるところは多大の参考資料となつた。唯おしむらくは神明國道の神戸市内に屬する箇所は未改良のままに放任されてゐることで折角築造された新式國道に於ける交通を阻害してゐることが殘念である。

明石で視察を終了し、明石より以西姫路間は政府直轄の下に改良工事を執行しつつあるが、時間の餘裕なき爲その御手並を觀察することが出来なかつた。

終りに視察班の爲に視察地の府縣知事又は市長の各位が何れも盛大な招待會を催され、本會の爲に助力し援助された事は衷心より感謝するところであつて、大阪府市の主催に係る歌舞伎座の招待の如きには大會の記念として可い計畫と言ふべく、更に大阪府市に對し再び感謝の辭を呈す

輓近道路の改良は著しく進歩し所謂産業道路と稱し、道路交通は益々産業に重大の關係を有するに至れり諸外國に於ても道路網の計畫樹立及道路改良は最も重要視せる所なり、我が國に於ては近來道路築造に力を入れ各地に其の雄姿を現したることは産業開發文化向上の爲慶賀に堪へざるが、此れ大都市間接續の現状にて地方に於ては國道と雖も今だ人馬諸車の往來に支障を來すもの尠からず、斯くの如きは産業の開發得て望むべからざるに依り一昨年來より匡救事業として道路改修が施行せられ目下着々として其の効果を擧つゝあり、此の時道路改良會に於て産業中心地の大坂に全國の第一回道路大會を開催せられたるは實に道路計畫樹立促進の爲時機に適したると云べきなり、我等は此の空前の大會に參加し阪神々明兩國道を視察し其の築造技

術に因り遺憾なく完備されたるを見て大に力強く感ぜり、然して沿道の美景を車中に展望し至る所にて歓待せられ、有終の美を修めたるは誠に意義ありと云ふべし、我等は主催者に感謝の意を表すると共に尙一層道路の發達向上を希望して止ざるなり。

第一回全國道路大會參加感想記

泉南郡西鳥取村長 森井龜太郎

道はローマに通ずと謂ふ較近我國に於ける自動車の顯著なる發達は最早や自動車の疾驅し得る道路に非ざれば路在れども通ぜざるの歎きを抱かしむるに至り封建時代に於て緩行牛馬車を目標として築造せられたる道路は其幅員に異常の真剣味を以て極めて順調に討議進行し、全部の議了を見たるは成功と見るべきも、要は總べて今後の解決如何に在り、宜しく參會者の熱意を汲み速かに促進實行の方途を講究せられ以て本大會有終の目的の貫徹を期し一日の倫理を貪るべきに非る非常時に於て一時的お祭氣分の氣休め大會に終らしめざるの實績を擧げられん事を切望して已まざるなり。殊に満場一致を以て可決したる時局匡救土木事業の繼續渴望は本大會肯子の提議とも見るべき緊急案件たるべし。特に緊権一番其實現を要望すること切なり。

困憊赤字財政に阻まれ舊態依然として一指だに染むるの餘裕を得ざりし道路改良に關する認識を一齊に革正し、幸ふじて刷新の緒に着かんとするの時茲に第一回道路大會を經濟の中心たる我大阪に於て開催さるゝに至る。蓋し時機場所共に時宜に適し、絶大なる關心を以て迎へらる其の盛況も亦理の當然なり。

第一日の會議に於て建議案件追加を合して實に六十六件（内撤回一件）に達し概して月並的の議案の多きに對し、

異常の真剣味を以て極めて順調に討議進行し、全部の議了

日程第二の視察は第五班に屬し、青丹によき古都奈良に向ふ秋晴の豊なる眺めの中を所謂十大放射路線の一たる大坂奈良線の蜿々たる新装道路のドライブの乗心地に鬼もすれば遊山氣分に誘はる程如實に充分なる幅員と坦々たる路面にては絶讚の新道誠に羨望の限り車中龜の瀕地に地帶を瞥見す。

曩に筆者は堅下村府立修徳館參觀の砌り峠より陥没の慘情を視察して自然の惡戯に恐怖し今又大和川河谷より河床隆起の現象を見て更に驚駭を還元し以て遊山氣分の惰氣を清算せり。

原始林春日奥山の九十九折の回走路文字通り千古斧鉄を知らざる自然美にて岩窟あり溪流あり、一周十哩の幽邃境のドライヴウェーは彼の大坂奈良線の坦々たる産業道路に對し適度の勾配と屈曲の接配に妙味を持つ觀光道路として宛ら明朗なる公會堂のシャンデリヤと風雅なる春日の吊燈籠にも比すべく、誠に美術の古都觀賞の都市としての設備として風土に適せる施工と思はれ又一段の情趣を満喫する

に足るべく、誘客上魅力の一たるを信じて疑はざるなり。

之を要するに本大會に會するもの遠くは北海道沖繩は固より朝鮮臺灣にも及び道路の權威者經驗家官吏々員技術員を網羅して無慮一千名を突破するの盛況は是れ蓋し時の勢とは云ひ條、全く道路の重要性に目覺めたる結果に外ならざるは參集者の熱意に微するも明なり又其設備に於て參集に會食に將又會議に視察に案内に配車に萬全を期し、細心の計畫周到なる斡旋と大阪府市の持つ力と相俟ち些の支障なかりしは更なり視察地の歡待最後の觀劇等亦十二分に遠來の勞を憚ふに餘りあり、終始和氣藹々裡に待望以上の効果を收めて本大會の終了を見たるに對し關係當局並に各係員に深甚の敬意と滿腔の謝意を表して以て卑見を草す。

(以下次號)